

2012年、綱領と目的の比較

ロータリーの綱領	ロータリーの目的
ロータリーの綱領は、 <u>有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に 次の各項を鼓吹、育成することにある。</u>	ロータリーの目的は、 <u>意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。</u> 具体的には、次の各項を奨励することにある。
第1 <u>奉仕の機会として知り合いを広めること。</u>	知り合いを広めることによって奉仕の機会 とすること
第2 <u>事業および専門職務の道徳的水準を高めること。あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること。そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること。</u>	職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
第3 <u>ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること。</u>	ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
第3 <u>奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。</u>	奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的 ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。